

2019年度 学生を対象とする迷惑メール対応訓練要項

2019年 6月 3日
副学長（情報担当）
（C I S O）

1. 目的

訓練実施により学生の情報セキュリティに対する意識向上を図ることにより大学全体の情報セキュリティ対策を強化することを目的とする。

2. 関係規則等

国立大学法人鹿児島大学情報セキュリティガイドライン（利用者心得）
鹿児島大学における情報セキュリティインシデントに係る情報連絡手順書

3. 実施期間

2019年7月1日（月）～8月30日（金）

4. 訓練対象者

本学に在籍する学生（学部学生、大学院生、研究生、特別聴講生、科目等履修生、日本語研修生）のうち、2019年7月1日現在、有効な鹿児島大学ID発行されている者

※参考

学部学生 約 8,800 名、大学院生 約 1,600 名、研究生 約 20 名
特別聴講生 約 50 名、科目等履修生 約 10 名、日本語研修生 約 10 名

※研修生、委託生、公開講座受講生、山口大学の共同獣医学部生は対象外とする。

5. 訓練内容

1) 訓練実施について事前周知

対象の学生に対して、学生カードに登録されている連絡先メールアドレス及び kadai メールアドレス（「〇〇〇〇@kadai.jp」のアドレス）宛に訓練実施を通知するメールを送信して周知を行う。

2) 訓練用模擬メールの送信

学術情報基盤センターは、実施期間中に訓練対象者に対して迷惑メールを模擬したメールを kadai メールアドレス宛に送信する（送信日時および送信回数是非公表とする）。

3) 迷惑メール耐性訓練

訓練対象者は訓練用模擬メールを受信後、該当のメールが真正のメールか迷惑メールであるかを各自判断する。

該当のメールを無視または削除した場合は、正しい行動が行われたものとして訓練は終了し、メールを開封（※）してしまった場合、迷惑メールに対する注意を喚起する教育用コンテンツ（Web ページ）に誘導する。

※メール本文に記載されたURLをクリックした時点で開封したものと判定する。

6. 結果報告等

学術情報基盤センターが訓練結果の集計を行い、開封者数及び割合等を学内に公表する。